

旭竜学区安全・安心ネットワーク

安全・安心ネットワークは地域の28の団体からなる旭竜学区連合町内会を中心とした協働活動団体である

地域防災訓練

2023年度は『川辺復興プロジェクト あるく』代表の榎原聡美さんの講義があった。毎年開催している地域全体の訓練は、要支援者の安否確認やリヤカーでの搬送や土嚢作りなどを行う。400名程度の参加がある。



子ども防災体験会

2022年度、こくみん共済にご協力頂き、防災体験会を開催。乳幼児親子から小学生、中学生ボランティアなどが参加した。



旭竜子どもの居場所

子どもを中心においた多世代交流を通じ、子ども、親世代の地域との繋がり作り、高齢者世代の生きがいづくりなどをおこなう。防災や防犯、できる人ができることで地域に貢献しながら、日頃から助け合える関係作りをを促進する。



その他つながり作り

昨年度、NPO法人まんなかとの協働で「まちづくり賞」に入賞。NPO法人まんなかの旧旭竜幼稚園での取り組みが、自治会町内会情報誌「まちむら」やESDプロジェクト「わかるかわる岡山市 地域力」にて取り上げられた。



「支え合いの輪を広げよう」 ～「笑顔」でつながる地域を目指して～

中区	小学校区・地区名	旭竜学区	世帯数	2,271 世帯	人口	4,004 人
----	----------	------	-----	----------	----	---------

※世帯数及び人口は令和 4 年 4 月 1 日現在

■組織の概要

旭竜小学校区は岡山市中区で高齢化率が一番高い地区であり、「福祉のまち旭竜」として、旭竜地区民生委員児童委員協議会や福祉ボランティアを中心とした福祉活動が盛んに行われています。旭竜学区安全・安心ネットワークでは地域課題を解決するため、各種団体が連携し情報を共有することで、誰もが暮らしやすい安全・安心のまちづくりを目指した活動に取り組んでいます。

■活動の取組内容

主に旭竜コミュニティハウスを活動拠点として、旭竜学区連合町内会や旭竜地区社会福祉協議会、旭竜学区体育協会、旭竜学区愛育委員会他各種団体が連携し、「心と心のふれあい」をキーワードに、様々な社会福祉活動や各種イベントを意欲的に行っています。

旭竜学区連合町内会・旭竜学区老人クラブ連合会が集い、小学校の登下校時の見守りや青色防犯パトロール活動を定期的実施しています。

また、「環境美化活動」として花壇の手入れ、「健康づくり」の場として「あっぱれ！もも太郎体操」も行っています。

【防犯活動】



【交通安全のぼり旗】



【環境美化活動】



【あっぱれ！もも太郎体操】



そして、防災学習会や防災訓練などの取組みにも重点を置き、まちと住民を守るための備えを行いながら、住民同士の支え合いの輪を広げています。

【防災訓練】



■支え合い活動

平成 30 年 11 月に、さらに住みよい地域づくりと助け合いの精神を地域に根付かせるため「旭竜学区支え合い推進協議会」を発足しました。

高齢者を対象にしたアンケート調査で福祉ニーズの把握を行い、令和 2 年 9 月より生活支援サービスとして「旭竜助け合い隊」の活動を開始しました。日常生活の困りごとを住民サポーターが支援する仕組みを作り、コロナ禍の配慮を行いながら地域住民同士の助け合い等の取組みを行っています。

【旭竜助け合い隊マグネット】



本当に助かって
います。ありがとう
ございます。幸せ
です。
(利用者の声)

■活動の成果

多世代間交流の機会を通じて、挨拶の機会が増えるなど、近隣同士の繋がりを深めています。

■工夫していること

特に女性の活躍の場を積極的に勧めています。女性消防団員や防災士の資格取得にも女性の方を推薦しています。また、高齢者と子ども達にも優しい思いやりのある居場所づくりと絆づくりを進めています。